

調印式とリジャイナ市内視察の様子

カナダリジャイナ市には、新井市長・野口議長をはじめ、市職員と共に4泊6日のスケジュールで訪れました。

調印式では、昨年上杉管領太鼓と交流した地元の太鼓グループの演奏による歓迎を受けました。



↑ 協定書に署名するマイケル・フジエ市長と新井市長

英語圏交流提携事業 行程表	
1日目	<ul style="list-style-type: none"> ・ファーマーズマーケット視察 ・リジャイナ市長主催歓迎会 ・フレンドシップ協定調印式 ・リジャイナ市役所視察 ・中学生交換プログラム開会式
2日目	<ul style="list-style-type: none"> ・リジャイナ大学視察 ・農場視察 ・協定支援者との意見交換会
3日目	<ul style="list-style-type: none"> ・コナットスクール視察 ・RCMP (カナダ国家警察) 視察 ・ロイヤルサスカチュワン博物館見学 ・教育関係者との意見交換会



↑ 調印式であいさつを行う野口議長



↑ 現地メディアの取材を受ける新井市長



在カルガリー日本総領事館の小林総領事が調印式、中学生交換プログラム開会式に出席。「両市の取り組みは多くの都市間交流の中で、もっとも充実したものの一つだ」と述べ、今後の交流の推進に期待を寄せました。



2



1



3

1. 協定支援者との意見交換会
日系人会や教育関係者などと交流について積極的に意見交換を行った。
2. 現地の農場を視察
広大な栽培面積や農機の大きさに驚愕。
3. カナダ国家警察官養成施設を視察
司令官と共に服装点検式に参加する新井市長。

フレンドシップ協定を結んだ カナダ リジャイナ市



リジャイナ市役所

リジャイナ市	
人口	約23万人
面積	118.4km ²
気候	夏の平均最高気温は26℃、冬の平均最低気温は-20℃
産業	小麦、麦芽、大麦の輸出が盛ん



リジャイナ市の紹介

カナダの中部に位置するリジャイナ市は、緑豊かなイギリス風の美しい町。1920年代に空港を設置したことにより、カナダ最大の農作物輸送拠点として経済的にも成長を遂げた。

フレンドシップ協定締結までの軌跡

- 平成3年 ・本市勤務のALTアニタ・ライン・マリーの出身地であるリジャイナ市へ、市内中学生10人を派遣。
- 平成4年 ・本市勤務のALTサビーナ・キムの出身地であるリジャイナ市へ、市内中学生10人を派遣。
- 平成7年 ・市内中学生15人を派遣。
- 平成8年 ・リジャイナ市の生徒10人を受け入れ。



以降、生徒の派遣と受け入れを隔年で行う

- 平成27年 ・派遣団がリジャイナ市長を表敬訪問した際に、姉妹都市提携の提案を受ける。
- 平成29年 ・市職員を派遣し、リジャイナ市と意見交換を行う。その結果、人的交流・文化交流を中心とした「フレンドシップ協定」を締結していく方向で考えが一致。
- 平成30年 ・群馬医療福祉大学とリジャイナ大学が学術交流協定を締結。
- 平成30年 ・群馬医療福祉大学看護学部を中心に21人の学生がリジャイナ大学に短期留学。
- 令和元年 ・リジャイナ市へ上州藤岡上杉管領太鼓3人を派遣し、太鼓団体同士の交流を深めた。
- 令和元年 ・リジャイナ市マイケル・フジエ市長より、フレンドシップ協定調印式への招待状が届いた。
- 令和元年 ・リジャイナ市とフレンドシップ協定を締結。



カナダ・リジャイナ市を訪問 市長コラム



フレンドシップ協定を結んで来ました。両市の市長、市議会議員の他多数の関係者が出席して執り行われた調印式は、現地報道にも注目されました。市民活動の力と盛り上がりを感じ、文化・教育をはじめとする交流がより一層充実することを確信しました！訪問中は、平成3年以降、両市から約600人の中学生が参加してきたホームステイ交換プログラムを視察し、中学生たちの輝く笑顔に触れました。その他、太鼓グループの交流や群馬医療福祉大学・リジャイナ大学の学術交流協定など、多岐にわたる市民交流の積み重ねが今回の協定締結へと導いてくれました。来年はリジャイナ市の方々に藤岡に招待したいと考えています。市民の皆さんのフレンドシップ(友情)で盛大に歓迎しましょう！